

平成30年度

# 当初予算の概要

◎問い合わせ先 財政課 (☎ 82-1131)

## 平成30年度 各会計予算額

山陽小野田市の平成30年度の予算が決まりましたので、お知らせします。

一般会計予算額は、前年度比15.7%減の296億7,600万円となりました。また、特別会計と公営企業会計を加えた予算総額は、9.8%減の638億8,291万2千円となりました。

| 会計名    |           | 平成30年度予算額     | 平成29年度予算額      | 増減率    |
|--------|-----------|---------------|----------------|--------|
| 一      | 一般会計      | 296億7,600万円   | *351億9,347万9千円 | △15.7% |
| 特別会計   | 駐車場事業     | 1,919万9千円     | 2,618万2千円      | △26.7% |
|        | 国民健康保険    | 68億4,668万2千円  | 83億5,359万5千円   | △18.0% |
|        | 介護保険      | 63億6,521万2千円  | 61億6,729万1千円   | 3.2%   |
|        | 後期高齢者医療   | 10億9,903万円    | 10億4,344万8千円   | 5.3%   |
|        | 地方卸売市場事業  | 1,072万3千円     | 1,155万6千円      | △7.2%  |
|        | 下水道事業     | 31億9,101万6千円  | 30億9,776万5千円   | 3.0%   |
|        | 農業集落排水事業  | 8,752万円       | 8,585万3千円      | 1.9%   |
|        | 小型自動車競走事業 | 88億4,560万8千円  | 92億692万円       | △3.9%  |
|        | 特別会計の計    | 264億6,499万円   | 279億9,261万円    | △5.5%  |
| 公営企業会計 | 水道事業      | 24億7,229万4千円  | 24億3,995万3千円   | 1.3%   |
|        | 工業用水道事業   | 2億9,126万8千円   | 3億3,339万9千円    | △12.6% |
|        | 病院事業      | 49億7,836万円    | 48億3,958万3千円   | 2.9%   |
|        | 公営企業会計の計  | 77億4,192万2千円  | 76億1,293万5千円   | 1.7%   |
| 予算総額   |           | 638億8,291万2千円 | 707億9,902万4千円  | △9.8%  |

\*一般会計は、6月補正後時点における予算額です。

### 《予算編成の基本的な考え方》

本市の財政状況は、市税において、一部に持ち直しが見られるものの、労働力人口の減少や人口規模の縮小に伴い歳入の減少が見込まれます。加えて、合併に伴う普通交付税の優遇措置における段階的縮減もあることから、一般財源は減少する傾向にあります。

また、歳出においては、社会福祉や児童福祉における扶助費のほか、高齢化の進展による社会保障関連経費や老朽化した公共施設の維持・更新経費などが増加しており、今後も厳しい状況が続くことが見込まれます。

このため、限られた財源を最大限有効に活用し、

必要な施策に集中して取り組むため、事業の「選択と集中」の観点から、歳出の重点化を図り、効果的な施策展開を目指しました。

平成30年度当初予算は、引き続き、合併特例債を活用した大型建設事業や防災対策事業などに取り組むとともに、第二次山陽小野田市総合計画の将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち」の実現に向けた3つの重点プロジェクトのほか、公共施設の長寿命化や地方創生推進事業などにも重点的に取り組むこととしています。

依然として厳しい財政状況にありますが、効率的で効果的な予算執行に努めます。